

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子供の育成」



遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~なかよく 明るく つよく正しく~

オープンスペースと教室

大規模改修により新しくなった6年生フロアでは、遷喬小の特徴のひとつであるオープンスペースを今までと同様に有効に活用しています。また、スライディングの戸がついた各教室では、となりのクラスの音や声を気にすることなく学習が進められています。子供たちにとってよりよい学習環境になっています。

大規模改修によりオープンスペースと教室の床が絨毯からフローリングになりました。今までは掃除時間に、粘着シートで絨毯のほこりをとったり掃除機をかけたりしていました。

6年生フロアでは、子供たちが初めて、教室の机を運んだあとに、ほうきをつかってほこりを集めたり、ぞうきんがけをしたりする、一般的な教室の掃除を行っています。ほうきで集めた消しゴムのカスなどのほこりを見て、子供たちから「こんなに、ごみがあったんじゃ!」と驚きの声があがっていました。



6年生 オープンスペースと教室での学習の様子



初めての教室のぞうきんがけ!

あいさつ運動

9月の生活目標は「あいさつしよう~いつでも、どこでも、だれでも、なんどでも~」です。

学校生活において「あいさつ」は人と人とを結ぶ基本であり、児童の健やかな成長に欠かせない習慣です。朝、友達や先生に向けて交わす「おはようございます」の一言には、互いの存在を認め合い、安心感を与える力があります。元気な「あいさつ」が行き交う教室や校庭は、自然と温かい雰囲気にも包まれ、子供たちの学びや意欲を後押しします。

また、「あいさつ」は礼儀であると同時に、社会の一員としての自覚を育てる教育そのものと考えています。

9月10日(水)に、PTA児童環境部による「さよなら運動」という新たな「あいさつ運動」が行われました。1学期は登校時に「あいさつ運動」を行いましたが、2学期は下校時にも「あいさつ」と「安全な下校」を呼びかけようといわれしました。PTA児童環境部の皆さん、ありがとうございました。

引き続き、各家庭でも、「あいさつ」の大切さをお伝えいただき、学校と家庭が一体となって子供たちを育てていければ幸いです。

「あいさつ」で「なかよく 明るく つよく正しく」生きる子を育てていきましょう。



中学生職場体験

9月9日(火)～11日(木)、久世中学校2年生3名が職場体験に来ました。2年生から4年生の各クラスに入り、子供たちと遊んだり、学習の支援をしたりしました。環境整備作業も体験し、学びの環境を整える大変さを知ることができたのではと思います。3名とも、初日の「あいさつ」より最終日の「あいさつ」がよくなっていました。職場でも「あいさつ」は基本です。



第71回岡山県青少年読書感想文コンクール真庭支部審査

金賞

4年 國米奏佑 ヒト、クマにおそわれてぜんめつ

5年 松田風香 チームを盛り上げるために～「おおなわ跳びません」を読んで～

銅賞

1年 吉永朱里 2年 大崎悠稜 柴原沙依 瀬島湊來

3年 古谷穂花 小林華 4年 高岡綾介 入澤瑠依

5年 角田みお菜 池田知優 難波璃音 安田菜々子

6年 入澤紅哉

